

2025 年度 長岡大学シラバス

授業科目名	日本語 I-1 (Japanese I-1)					担当教員	村越 真紀 (ムラコシ マキ)	
2020-23 年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2011-0-11-018	教養科目 (留学生 科目)	必修	1 単位	1 年次	前期		
2024-25 年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	資格対応科目／知識定着・確認 型 AL
	2411-0-11-016	教養科目 (留学生 科目)	必修	1 単位	1 年次	前期		

① 授業のねらい・概要								
4技能（読む、書く、聞く、話す）を伸ばすことを目指す。 日本語能力試験（JLPT）N2 に合格することを目指す。								
② ディプロマ・ポリシーとの関連								
職業人として通用する能力、コミュニケーション能力								
③ 授業の進め方・指示事項								
状況によって、試験のやり方が変わる。試験の前に説明する。 毎回、授業の最後に、出席確認を兼ねた小テストをする。宿題になることもある。 授業の前：次の授業で勉強するテキストの範囲を予習する。 授業の後：授業の内容を確認する。 授業はすべて日本語で行う。 教室では、自分の国の言葉や英語を使わず、日本語で話すこと。								
④ 関連科目・履修しておくべき科目								
できるだけ日本事情 1（The State of Affairs in Japan 1）も履修すること。								
⑤ テキスト（教科書）※授業で使用する。								
①ABK 財団法人 アジア学生文化協会（2014 年）『TRY! 日本語能力試験 N2 文法から伸ばす日本語』アスク（中国語版、ベトナム語版、英語版があるので、各自自分が使いやすいものを購入すること。）								
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。								
伊能裕晃他(2011)『新完全マスター語彙 日本語能力試験 N2』スリーエーネットワーク 友松悦子他（2010 年）『どなたときどう使う日本語表現文型辞典』アルク 佐々木瑞枝他（2006 年）『大学で学ぶための日本語ライティング』The Japan Times 二通信子、佐藤不二子（2020 年）『新訂版留学生のための論理的な文章の書き方』スリーエーネットワーク 日本語能力試験問題研究会（2011 年）『日本語能力試験直前対策 N2 文字・語彙・文法』国書刊行会 田代ひとみ他（2011 年）『新完全マスター読解 日本語能力試験 N2』スリーエーネットワーク								
⑦ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）								
積極的に授業に参加してください。 授業時間以外にも、自分で勉強してください。								
⑧ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安								
(i) 授業でやった範囲内の N2 レベルの文法の問題で、90%以上得点できた。 (ii) テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。 (iii) テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。								

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの文法の問題が解ける。	授業でやった範囲を超えて、N2 レベルの文法の問題で、80%以上得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの文法の問題で、90%以上得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの文法の問題で、75～89%得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの文法の問題で、60～74%得点できた。	授業でやった範囲内の N2 レベルの語彙や文法の問題で、60%以上得点できなかった。
(ii) にちじょう ことがら 日常の事柄や自分のことについて、 った 日本語で伝えられる。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表でき、質問にも答えられた。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに流暢に発表できた。	テーマに関して準備した内容を、原稿を見ずに発表できたが、流暢ではなかった。	原稿を見ながらであれば、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できた。	原稿を見ながらであっても、テーマに関して準備した内容を流暢に発表できなかった。
(iii) にちじょう ことがら 日常の事柄や自分のことについて、 まとまりのある文章が書ける。	テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおそ意味の通る 1000 字以上の文章が書けた。	テーマに関して、適切な構成で、ネイティブチェックが無くてもおおそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックでおおよそ意味の通る 800～1000 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックでおおよそ意味の通る 600～800 字の文章が書けた。	テーマに関して、1回のネイティブチェックではおおよそ意味の通る 600 字以上の文章が書けなかった。

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	45%	10%	15%	15%	15%		100%
(i) 日本語能力試験 (JLPT) N2 レベルの語彙や文法の問題が解ける。	45%	10%			10%		65%
(ii) にちじょう ことがら 日常の事柄や自分のことについて、日本語で った 伝えられる。				15%	5%		20%
(iii) にちじょう ことがら 日常の事柄や自分のことについて、まとまりのある文章が書ける。			15%				15%
フィードバックの方法	かだい てんさく さいてん 課題は添削して返す。小テストは採点して返す						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	オリエンテーション、自己紹介、授業の注意点の説明、日本語入力の確認、メールの書き方1（基本フォーマット）	日本語で自己紹介ができるように準備しておく。 可能であれば、パソコンを持って来る。	60 分
2	テキスト1 スタッフ募集のお知らせ	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
3	テキスト2 転任のあいさつ (1)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
4	テキスト2 転任のあいさつ (2)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
5	テキスト3 ホテルの仕事	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
6	テキスト4 台風情報	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
7	ミニスピーチ1、文字・語彙1	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分

8	テキスト 5 就職活動 (1)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
9	テキスト 5 就職活動 (2)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
10	テキスト 6 苦勞した 5 年間 (1)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
11	テキスト 6 苦勞した 5 年間 (2)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
12	ミニスピーチ 2、文字・語彙 2	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。指示されたテーマでミニスピーチを準備しておく。	60 分
13	テキスト 7 オオカミと生態系 (1)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60 分
14	テキスト 7 オオカミと生態系 (2)	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60 分
15	テキスト 8 取引先で	前の週の授業内容を復習しておく。前の週に指示されたところを予習しておく。	60 分

⑫	アクティブラーニングについて

※以下は該当者のみ記載する。

⑬	実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要	
実務経験と授業科目との関連性	